

# セラフラット プラスワン

CERA-FLAT PLUS 1



防災



緩勾配

ウォーターブレイキング機能を採用して緩勾配(2.5寸)から施工可能。  
働き長さが施工現場で調整できる、防災性と排水性を強化したフラット瓦。

高い耐風性能と防雨性能を実現するため、  
気密性の高いデザインで、強風雨を寄せつけない防災瓦。  
棟周りや壁際など細かな調整が必要な現場でも  
瓦カットの手間や廃材を気にせず、  
「働き長さ調整機能」で柔軟な施工を可能にします。



カラー：ブラック F.BLACK



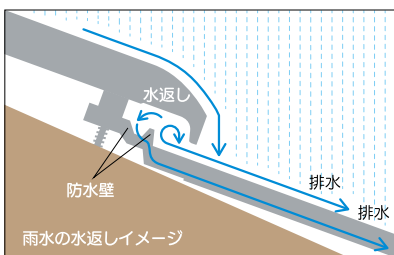
色種：ブラック



防水壁 (2段目) 防水壁 (1段目)

## ウォーターブレイキング機能

逆水による雨水の浸入を防ぐため、防水壁を高くして水返し機能を強化しました。このため緩勾配(2.5寸〜)の屋根も安心して施工できるようになりました。



雨水の水返しイメージ



耐風フック

## 防災性能(耐風フック)

瓦と同素材の耐風フックを採用。  
上部と下部のオリジナルフックが、強風での瓦の持ち上がりやズレを防ぎ、強固な安定性を実現しました。

## 働き長さ調整機能

働き長さの調整幅が90mmあり、棟・壁際での大幅な調整が可能です。  
瓦をカットせずに済むので廃材を減らし、スムーズな施工をお手伝いします。



色種：ブラウン



色種：グレイ

# セラフラット プラスワン

## CERA-FLAT PLUS 1

防災

緩勾配

水返し強化

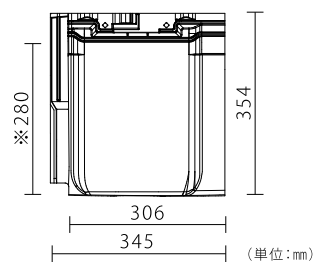
緩勾配  
(2.5寸)対応

### 寸法と重量

全長	354mm ± 4mm
全幅	345mm ± 4mm
働き長さ	※280mm ± 4mm
働き幅	306mm ± 4mm
1枚の重量	3.6kg
1㎡あたり	12枚
葺き上げ3.3㎡あたり	40枚

### \*勾配と流れ長さ

勾配	流れ長さ
2.5寸	12m
3.0寸	17m
3.5寸	19m
4.0寸	21m
4.5寸	23m
5.0寸	25m
5.5寸	27m
6.0寸	29m



※270mm～280mmの範囲で調整可能です。  
棟線等では190mm～280mmの範囲で調整可能です。

\*自社試験結果に基づく標準値です。

### カラー



ブラック  
F.BLACK  
マンセル値  
3.6RP 3.5/0.1  
(N3.5)



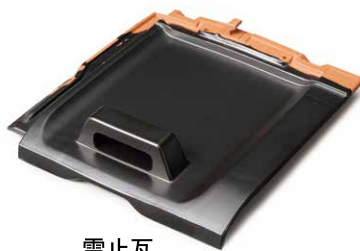
ブラウン  
F.BROWN  
マンセル値  
7.2YR 3.4/1.3



グレイ  
F.GRAY  
マンセル値  
0.5P 5.4/0.4



グリーン  
F.GREEN  
マンセル値  
3.7G 4.8/1.5



雪止瓦  
対応色：瓦全色



雪止金具  
対応色：ブラック

- 各色とも、時期により納期が多少ずれることがありますので、打合せ時にご確認ください。
- 印刷上現物と多少異なることがあります。
- 色によっては価格差がある商品もございますので、詳しくはお問合せください。
- マンセル値はあくまでも近似値としてお考えください。

### 粘土瓦の特性について

瓦は天然素材である自然の粘土を原料とした大型厚物焼成品です。粘土は採取場所により、その成分・性質は微妙に異なり、また同一場所の採取でも全く均一ではありません。このため瓦には、自然素材特有の現象が見られることがありますが、瓦本来の品質・性能に何ら問題はありまないので、安心してご利用いただけます。

#### 均一な色ではありません

粘土成分の違いや、気圧・気象条件による焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。

#### 変形している場合があります

焼き物特有の若干のネジレや寸法のバラツキがある場合があります。また瓦は重ね合わせて施工していきますので、葺き上げ後に瓦と瓦の間に隙間が発生することがあります。

#### 経年変化により変色します

いぶし瓦は経年変化による黒ずみなどの色変化が発生する場合がありますが、これは自然素材であるいぶし瓦特有の現象であり、品質の劣化を伴うものではありません。

#### いぶし瓦に赤錆が発生する場合があります

いぶし瓦は粘土に含まれる鉄分が瓦表面にある場合、雨水により点状の赤錆が発生する場合があります。これは品質的な劣化ではなく、表面層での一時的な現象であり、拡大したり、また内部に進行するものではありません。

当社製品の使用に際しては「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」に基づいて施工してください。

■粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因となることがあります。■寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。■粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。

カタログ掲載の製品柄・色調は印刷のため、実物とは異なる場合がありますのでご用命の際は、実物サンプルにてお確かめください。

#### 表面亀裂があります

陶器瓦(釉薬瓦)は貫入(かんにゅう)と呼ばれる表面亀裂が発生する場合があります。これは陶磁器製品特有の現象で生地を焼いて焼結させる場合、粘土と釉薬の収縮率の違いにより釉薬表面に細かい亀裂が発生します。但しこれは製品生地までの亀裂ではなく製品の品質(漏水、強度など)には問題ありません。

#### 表面に小さなへこみや素地の露出が生じています

陶器瓦(釉薬瓦)には釉薬面にピンホールと呼ばれる小さいへこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物(イワ木、小石等)などが燃焼して発生するものですが、品質・性能及び耐久性を損なうものではありません。

#### 日焼けによる色あせや汚れの付着により変色します

施工後、日焼けによる色あせやホコリの付着などによる色合いの変化が発生する場合があります。また、住宅の立地条件により瓦表面に緑藻類などの汚れが付着することがありますが、屋根材としての品質・性能及び耐久性を損なうものではありません。

三州野安株式会社

本社 〒444-1323 愛知県高浜市田戸町二丁目 2-44  
TEL.0566-52-1148 FAX.0566-52-1500  
東京支店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10 山京ビル本館503  
TEL.03-6272-8791 FAX.03-6272-8792

三州野安 検索  
www.noyasu.com

大豆インキを使用しています。

